

6月6日(水) 初夏の陽光のもと、グラウンドと体育館で球技大会が開催されました。

サッカー・ソフトボール・ドッジボールの競技に、各クラスのメンバーが別れて出場し、学年優勝を目指して白熱した戦いを繰り広げました。



体操服に着替えた全校生徒は、クラスごとにグラウンドに整列し、総合開会式が執り行われました。

学校長、生徒会長より開会のあいさつがあり、その後準備運動として全校生徒で体操をしました。



サッカーには前・後半に9名ずつが出場し、12分ハーフでゴールを目指してグラウンドを駆け巡っていました。

クラスメイトによる声援と歓声がいたる所で響いていました。



ソフトボールは9名以上でチームが構成されますが、ルールとして9名の守備と、全員がバッターボックスに入ることになっています。

時折、バッターボックスから特大の当たりの快音と歓声が響いていました。



ドッジボールは5分間で10名により競われました。競技開始後2分経過したところでボールが1つ追加されます。

クラスごとに立てた作戦により熱戦が繰り広げられ、時には相手チーム全員を外野に出してしまうチームもありました。

各競技で優勝したクラスは以下のとおりです。

	サッカー	ソフトボール	ドッジボール	学年総合優勝
1年生	11組	16組	12組	11組
2年生	23組	21組	25組	21組・26組
3年生	31組	31組	31組	31組